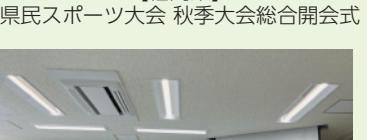


## 活動記録 ~主な公務や地域行事など~



## 県政報告に努めます

### 県政報告紙の送付

これまで創刊号（2022年1月）、2号（2022年5月）、3号（2022年9月）を発行してきました。お名前やご住所をお知らせいただければ、発行ごとにご郵送させていただきます。

### 県政報告会の開催

私からの口頭での県政報告に加え、地域の皆様からのお声もぜひお聞かせください。少人数でも構いませんので、お集りの日時や場所をお知らせいただければ幸いです。

## プロフィール

### 【主な略歴】

- 1986年(昭和61年) 5月14日 小竹町生まれ O型
- 小竹町立小竹南小学校・小竹中学校 卒業
- 鞍手高等学校 普通科 卒業 (57回生)
- 北九州市立大学 法学部 政策科学科 卒業
- 衆議院議員秘書 (私設5年、公設4年半)
- 福岡県議会議員 初当選 (2021年6月28日～)
- 九州大学大学院 経済学府 修了(QBS 18期)

### 【主な所属】

- 自由民主党福岡県議団（会派）
- 総務企画・地域振興委員会（常任委員会）
- スポーツ立県調査特別委員会（特別委員会）
- 自由民主党福岡県支部連合会 組織副委員長
- 自由民主党宮若・鞍手郡連合支部 顧問
- 一般社団法人 直方青年会議所 会員

### 【家族構成】

父、母、妻、子4人  
(長男、長女、次男、三男)



### 【好きな歴史上の人物】

大久保 利通  
(新時代を見据えたアリストとして)

### 【趣味】

映画・ドラマ鑑賞（オススメ教えてください）  
【座右の銘】  
『成功者になろうとするな。価値のある人間になれ。』  
アルバート・AINSHAIN

**事務所案内** 基本、平日9：00～17：00が開所時間です。  
(土日開所は週によります)

〒823-0003 福岡県宮若市本城1108  
(本城交差点セブンイレブン横・とり坊主さん隣り)

T E L : 0 9 4 9 - 3 2 - 1 1 9 1  
F A X : 0 9 4 9 - 3 2 - 1 1 9 2  
E-mail: n.hanada.fukuoka@gmail.com  
HP: http://n-hanada.jp



花田尚彦事務所では国民の祝日には国旗を掲揚することとしています。国旗・国歌は国家の象徴であり、国旗及び国歌に関する法律（平成11年法律第127号）も制定されています。ちなみに、国民の祝日は一年で16日あります。

※本紙は私が得た各種資料や調査結果をもとに作成しております。細心の注意を払っておりますが、情報に誤りや表現に不適切な点がございました場合は事務所までご連絡くださいませ。

## 私の三信条

### 一. “多様な価値観”的尊重

世の中は答えが一つではないから難しく、だからこそ議論を重ね政治の場で一定の決断をしていかねばなりません。多様な価値観を尊重し、正面から向き合って参ります。

### 二. “新しさ”への挑戦

歴史を学び伝統を守ることを大切にします。一方で進展の速い現代の技術や制度を取り入れていくことも重要です。経験や年齢に固執せず常に新しいことを学び挑戦していきます。

### 三. “葉”としての存在

花の成長や見映えには葉の存在が大切になります。花は住民や事業者であり、その一人ひとりの花を引き立てる“葉”的存在に私自身はなりたいと思います。メインカラーがグリーンなのはこのためです。

## 地元自治体選挙結果

9月4日に鞍手町長選挙、12月11日に小竹町長・町議会議員選挙（12名）の投開票が行われ、次のの方々が選出されました。私も地元の発展のために共に協議を重ねてまいりました。私は地元の発展のために共に協議を重ねてまいりました。（※一覧敬称略。議員の記載順は当選回数・年齢の順です。）

### 鞍手町長選挙 町長 岡崎 邦博

【投票総数】 6,394 【投票率】 49.58%

### 小竹町長・町議会議員選挙

町長	井上 賴子	議長	吉野 欽也	副議長	峯岡 均	和田 賢二郎	宮野 一男
和田 明	原 準一	和田 立美	廣瀬 正子	和田 伸一	良永 陽臣	和田 渡辺	由美子
一滴 浩子							

【投票総数】 4,075 【投票率】 66.45%

## 編集後記

妻の亜美と申します。前回の選挙の際は4人の子どもがお腹にいましたので皆様にお願いする機会はありませんでしたが、私も昨年夏から挨拶回りを始め、今回本紙の作成も少しではありますが携わらせてもらいました。専ら、子育ての大部分は私が担当しており、長男が小学生で下の子3人がこども園に通っているので毎日とはいきませんが、地域の集まりなどにも今後積極的に参加してまいりたいと思っています。夫と結婚するまで政治とは無縁でしたので分からぬことが多い、政治や社会問題に対してても主觀が強めで一方から見方をしがちでしたが、関わるようになって問題の背景や構図などが客観的に見れるようになります。何事も複合的に考えていかねばならないのだと思感している次第です。まだまだ不慣れな部分や気が行き届かない点があるかと思いますが、その際はご指導いただけました幸いです。

（亜美）



※本紙は私が得た各種資料や調査結果をもとに作成しております。細心の注意を払っておりますが、情報に誤りや表現に不適切な点がございました場合は事務所までご連絡くださいませ。

## 福岡県議会議員 宮若市・鞍手町・小竹町 選出

# はなだ 花田 尚彦

2023年1月  
令和5年1月

4号



県政報告紙

# はなだより

## ご挨拶

2023年を迎えました。年賀状をお送り頂いた皆様には感謝しておりますが、公職選挙法では年賀状など時候の挨拶文の発送が禁じられておりますので、この活動報告をお返事に代えさせていただきたいと思います。そこで、2022年を振り返りますと、未だ生活に影響を及ぼす新型コロナウイルス感染症に加え、ロシアによるウクライナ軍事侵攻を背景とした国際的なエネルギー・物価高や過度の円安など、政治・経済が大きく転換した年でもありました。それを受け、国会でも総合経済対策が進められ、防衛費増額の財源をめぐる議論や一刻も早い物価高騰対策などが注目されていますが、地域経済を守るためにには県や市町村議会の2月予算議会においても来年度予算の早期成立に向け、我々議会の人々も皆様の声を反映させるべく努めてまいらねばなりません。報道番組やネット上の議論を見ていますと、代案無き政権批判や「防衛費よりも他に回せ」などといった意見が見受けられます。日本を取り巻く安全保障情勢や国際経済がこれまでにない緊張状態になっていることは確かです。現代社会の特性はVUCA（ブーカ）と表現されることがあります。Volatility（変動性）・Uncertainty（不確実性）・Complexity（複雑性）・Ambiguity（曖昧性）の頭文字を取った造語で社会やビジネスにとって先々の予測が困難になる状況のことを意味します。こうした社会においては明確な選択や答えをもつ人は少ないでしょう。だからこそ批判だけではなく、共に道を探していく姿勢が一人一人に必要ではないでしょうか。

いよいよ4月には統一地方選挙が行われ、私も含めて改選を控えます。告示日が3月31日（金）、投開票日が4月9日（日）となります。福岡県は知事選が2年ずれとなつたため、2月議会は服部知事の下で予算審議も通常通り行われます。従って、会期が3月20日までと告示の間近まで予定されており、より一層の緊張感をもって臨んでまいりたいと思います。



## 福岡県議会議員 花田尚彦

### 12月定例会 一会派を代表して“代表質問”に登壇



当選してわずか1年半にも関わらず会派の諸先輩方にご推舉賜り、光栄にも代表質問の機会を頂きました。質問項目は以下の通りで、詳細な内容や答弁は録画や議事録、議会だより等でご覧頂けます。

#### 一. 当面する県政の重要課題について

1. 12月補正予算と今後の財政運営
  - 知事の考え方、国の経済対策を盛り込んだ予算への対応、地域商品券のキャッシュレス決済の促進に向けた取組
2. 福岡県総合計画
  - 3つのチャレンジの進捗、デジタルやグリーン等新たな動きを捉えた施策の展開、令和5年度当初予算の編成方針
3. FAVA大会の総括とワンヘルスの今後の展開など
  - FAVA大会と一連の事業の総括、ワンヘルスの今後の展開

#### 一. 北九州空港の滑走路延長問題について

- 滑走路延長の実現に向けた国への働きかけ、国際旅客便の運航再開

#### 一. 北九州下関道路について

- 現在の進捗状況、今後の取組と早期整備に向けた知事の決意

#### 一. 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業高架後の沿線のまちづくりについて

- 県の積極的な関与

#### 一. 環境問題について

- 九州電力㈱との連携協定

#### 一. 子ども支援の新たな枠組みについて

- 子ども施策の推進体制（部局横断的な新課設置）、ふるさと納税制度を活用した子ども施策

#### 一. 福岡県議会HPから録画が視聴できます。



【福岡県議会】

【HP】

【YouTube】

【Twitter】

【Facebook】

【Instagram】

【TikTok】

【Line】

【Twitter】

## 9月定例会 一令和3年度決算第一

### 一般質問

○9月22日(木) 一般質問 知事、商工部長、建築都市部長

#### 『福岡県の温泉地の観光振興について』

[花田]

福岡県には421本の源泉があり、全国では18位(1位の大分県は5,102本)。旅行実態調査によると、「旅行先で最も楽しんでいたこと」では22道県において「温泉に入る」とが最も多いが、福岡県では9.8%と低い。福岡県は温泉以外の観光メニューが充実しているので分散しているのかもしれないが、果たしてどうだろうか。日本温泉協会のアンケートによると、「温泉地の魅力の要因としては自然環境や温泉情緒といった「街並みや景観」が重視されている。旅館の受け入れ整備に加え、街並みや景観の整備といった具体的な基盤整備が必要であると考えるが、県内の温泉地の現状を踏まえた上で、県としてどのような取組や支援メニューがあるのかお答え願う。

また、福岡県を訪れる観光客の約70%が福岡市と北九州市に宿泊しており、温泉地を含むその他の地域は30%ほどしかない。温泉地をはじめとした地方部に足を運んでもらうために、県としてはどのように誘客促進に向けて取り組んでいくのかお答え願う。

私はこう考える

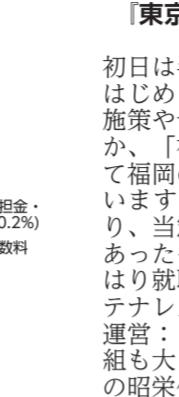
脇田温泉や原鶴温泉などをはじめとする福岡県内の温泉は良質で、宿泊施設や食も魅力的であるにもかかわらず、他県の温泉地と比べると全国的な認知度は低い。貴重な資源を県としても力を入れて守り活性化させていくべきである。



#### 歳入決算の構成比

歳入総額2兆5,282億円

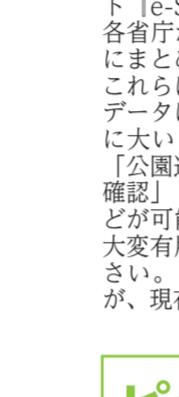
(単位:億円)



#### 歳出決算の構成比

歳出総額2兆4,613億円

(単位:億円)



○10月4日(火) 決算特別委員会 農林水産部 所管分審査

#### 『直轄地域の農業振興について』(主に米粉・葡萄)

[花田] 主食用米からの転換作物として米粉用米の作付けが拡大しており、グルテンフリー食材としてや高騰している輸入小麦の代替として、農業の持続的発展や食料安全保障の観点からも大変重要である。需要と生産の拡大に県はどう取り組むのか。

[水田農業振興課長] 一つの県のみ訪れることが多いため、九州各県や九州観光機構と連携し九州全体で売り込む必要があります。現地旅行会社向けにセミナーや商品造成を働きかけています。さらに富裕層を対象にし、由緒ある屋敷での鑑賞や200年以上の歴史を持つ久留米紺の藍染め体験など、高付加価値・高単価なモデルコースを造成して、オンライン観光説明会と海外での商談会や旅行博への参加などの両輪で、旅行会社の商品造成を促進してまいります。

[花田] 我が県のシャインマスカットの栽培面積は全体の1割程度と聞いています。消費者ニーズを詳細に捉えて産地改革を行っていくには行政のより戦略的な支援体制が必要だと考えますが、品種構成についてどのような考え方を持っている生産振興を行ってきたのか伺う。

[園芸振興課長] 本県は山梨県や長野県などの主産地に先駆けて出荷できる巨峰の産地として評価されており、市場関係者からは品質の高い巨峰を今後も安定供給するよう望まれています。福岡県では、巨峰を需要の高い盆前に出荷し、その後シャインマスカットを出荷して、収穫作業の分散と長期販売を行うことで農家の経営を図っている。



### 決算特別委員会

決算特別委員会は各会派から委員が選出され、計31名で審議されました。委員会の流れとしては、各部ごとに進み、それぞれ冒頭に決算の詳細について説明があった後、各委員から順次質問があります。採決の結果、いずれも起立多数をもって、認定・または原案可決及び認定されました。

○10月6日(木) 決算特別委員会 教育庁 所管分審査

#### 『小・中校生の学力向上について』

[花田] 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果は、県全体としては全国平均水準を維持しているが、地区間で見ると筑豊教育事務所では全教科で全国平均を下回っている。地区間差の推移の状況はどうか。また、筑豊地区に住む児童生徒が確かな学力を身に着け、自信と誇りをもって生きていけるようすべきではないかと考えるが現状はどうか。

[義務教育課長] 地区間差の推移については調査開始以降多少の伸び縮みはあるが、全体的な傾向として最も高い地域と最も低い地域が共に向上傾向にあり、かつ地区間差が縮小する傾向にある。また同調査の質問紙では、中学校で「自分にはよいところがある」「小・中学校で先生がよいところを認めてくれる」など、自己肯定・有用感に関する質問において6教育事務所中、筑豊が最も高い結果だった。さらに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導や、一人一人のよさや可能性を見つけ評価する取組を行った中学校の割合も筑豊が最も高かった。

[花田] 家庭や生活の在り方・進路選択も多様化して、保護者や子どももが求めることも増えていることから、地域社会全体で子ども達の成長に取り組んでいくような動きが近年各地で出てきている。学校外での学習支援にも取り組む必要があると考えるがどうか。

[社会教育課長] 地域学校協働活動の取組の一につき放課後における学習支援活動があり、今年度は43市町村が実施している。特に筑豊教育事務所管内では全ての市町村が取り組んでいる。



○10月7日(金) 決算特別委員会 統括質疑(環境部・農林水産部)

#### 『野生動物とりわけ鹿の生態と環境保全について』

[花田]

鹿の生息数や生息域の実態、被害対策、生活被害状況、捕獲頭数について伺う。

[農林水産部・農山村振興課長]

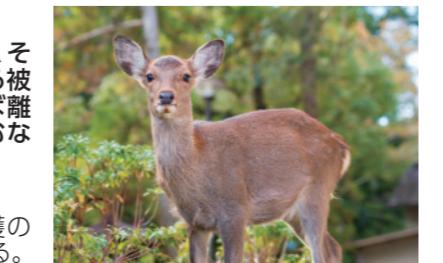
生息数は約2万7千頭(R2年度)で前回調査のH26年度からは2千頭程増加。生息域は犬鳴地域や彦英山地域で約9割を占めている。侵入対策として柵やネットの整備経費の支援、捕獲対策として罠の設置方法などを指導するとともに、その導入経費や捕獲頭数に応じた活動経費を支援している。加えて九州他県と連絡会議を設置し毎年期間を決め一斉捕獲も実施。生活被害については車と接触し搭乗者がけがをしたケースや庭に侵入しを荒らすといった被害が昨年度19件報告。捕獲頭数はH29年度の約1万頭から昨年度は1万3千頭まで増加している。種として存続が可能な3千頭まで減らすため目標値以上に捕獲を進めたが、他県からの流入等で減少していないため、捕獲頭数でなく農林産物の被害額を目標値に設定している。

[花田]

JR九州が昨年に鳥獣類と衝突し遅延した件数は413件で、その内、鹿の件数は234件(全体の約57%)。人命に繋がる被害には早急な対策が必要で、捕獲が間に合わなければ離れた場所に誘引する施策も必要だと考えるが、鉄分を好むなど鹿の習性を利用した誘引剤の利用等がされているのか。

[環境部・自然環境課長]

彦英山及び岳ヶ岳の頂付近にて、今年度は効果的な捕獲のため塩を使っておきき寄せる実証実験を実施する予定である。



## 委員会視察報告

以下は概要ですので、委員会や視察で学んだ詳細な情報は、機会を頂きましたら私がお伺いしご説明致します。

①福岡県東京事務所 東京事務所の概要及び取組について



初日は半蔵門にある福岡県の東京拠点事務所を訪れ、山口所長はじめとする職員の皆様と意見交換をしました。当事務所は国の施策や予算・法案等の情報収集や県施策実現のための支援等のほか、「福岡よかもん・よかとこプロモーションセンター」において福岡の食や工芸品の販売促進、移住定住や誘客の促進を行っています。令和4年度の相談件数は4,351件(11月末)があり、窓口での相談を経由しての移住者数は208名(11月末)であったそうです。私が「相談でよく聞くことがあります」と伺うと、やはり就職に関する心配が先に来るということでした。また、「アンテナレスポンス『福扇華』」の活用(本年1月26日より)など万が一運営:どちらでもご利用できます)や企業誘致センターによる取組も大きな成果を上げています。(うきは市の(仮)生産・糸島市昭和化学工業㈱など)

②株式会社フジテレビ 「民放・NHK局共同による防災報道プロジェクト及び5Gを活用した遠隔制御による番組制作(クラウドニュースギャザリング)について」

2日目はフジテレビ本社を訪れ、映画でも利用される会議室で上記のテーマについて説明を受けました。まず、情報政策センター長より報道6局による防災プロジェクトを立ち上げた際の経緯や意義をお聞きし、東日本大震災から10年が経った今、我々が記憶を風化させないために各局の映像や情報を共有するといった取組をされていることに感銘しました。続いて5Gを活用した遠隔制御による番組制作について説明があり、現在我々が報道番組などで災害時等の現場映像のスイッチングの仕組みとその可能性について学びました。私たちはこれから地方の局や行政で取り組むべきこととその普及促進の課題について質問をしました。最後に報道室や制作現場も見学させて頂きました。



私も質問

④JICA横浜海外移住資料館

「日本人の海外移住の歴史及び移住者と日系人の現在について」



続いて総務省の統計博物館を訪れ、政府統計の総合窓口であるサイト「e-Stat」や展示物から統計の歴史を学びました。「e-Stat」は各省庁が公表する統計データ(約151万データ)を一つにまとめたものであり、グラフや地図などで見ることができます。これらは誰でもインターネットからアクセス可能で、こうした統計データは行政や議員もEBPM(証拠に基づく政策立案)のため大いに活用しています。例として、「投票所の適正位置」や「公園遊具の位置と15歳未満人口分布」「ドローン飛行禁止空域の確認」「分野ごとに全国の類似自治体の比較やランキング表示」などが可能です。これらは民間事業者にとってもマーケティング等で大変有用なものでありますので、ぜひ皆さんご覧になってみてください。なお、本館(新宿区)は2022年にリニューアルしましたが、現在、庁舎工事のため仮設博物館として開館中です。

最終日は当館(2022年4月にリニューアルオープン)を訪りました。日本人の海外移住は1868年に153名がサトウキビ園契約労働者として移住したのが始め、米国やカナダ、オーストラリアと約78万人が移住しましたが、1900~20年代に北米で鉄道建設が発生したため、メキシコやペルー、ブラジルといった中南米8ヵ国へと転移していました。現在の海外日系人推定数は360万人以上(外務省2015年)と言われており、ブラジルで190万人、米国で133万人を占めるそうです。前述の国々には福岡県人が多い、米国・ハワイ・ブラジルにはそれぞれ4つずつあるほどで、福岡県議会としても各國に公式で訪問しています。移住者の方々による現地への貢献や活動は日本にとって貴重な資産であり、JICAは様々な分野で支援をしてきました。



## ピックアップ

FAVA大会開催 - ワンヘルスの先進県として -



「第21回FAVA(アジア獣医師会連合)大会」並びに「福岡県“One Health”国際フォーラム」が11月11日から13日(国際フォーラムは12・13日)にかけてヒルトン福岡シーサイドで開催され、私も参加致しました。FAVAとは日本をはじめとするアジア・オセアニア(米国を含む)の23ヵ国・地域の獣医師会の連合組織で、会長には我が会派の蔵内勇夫相談役が就任されました。また、13日のシンポジウムでは私の母校である鞍手高校(2021年から県のワンヘルス〈人・動物・環境を一体的に守っていくという考え方〉推進教育の研究協力校に指定)の生徒4名が英語で取組の発表を行いました。福岡県はワンヘルスの先進県として、保健環境研究所・畜産保健衛生所・動物保健衛生所等を包括した「ワンヘルスセンター」の開設(みやま市)や、理念を体感できる場として「ワンヘルスの森 四王寺」の整備、推進条例の制定等に積極的に取り組んでいます。

#### 新型コロナウイルス感染症 県内の近況



本年1月1日時点での陽性者数(県内の医療機関及び抗原定性キット配付・陽性者登録事業で確認された数)は累計で1,378,644名で、死亡者数(陽性者であって入院中や療養中に亡くなった数)は2,341名、うち新型コロナ感染症を死因とする者(主治医の診療等から新型コロナ感染症との関連があるとされた方)の数は1,938名です。

## 全国旅行支援『新たな福岡の避密の旅』再開!

福岡県は、全国民を対象に旅行代金が最大7,000円お得になる福岡県全国旅行支援『新たな福岡の避密の旅』を2023年1月10日から開始しました。予約受付は12月23日から順次開始しています。これまで同様、対象宿泊施設の利用で1人泊あたり5,000円を上限に旅行代金が20%割引となるキャンペーントリップで、割引利用者には最大2,000円の地域クーポンも配布されます。割引額はプランによって異なり、宿泊を伴う交通付の旅行プランの場合は1人1泊あたり最大5,000円割引となります。地域クーポンも平日と土日で配布額が異なり、平日の場合1人1泊あたり2,000円、休日の場合は1,000円分です。利用者は引き続き、居住地確認のための本人確認書類の提示に加えて、ワクチン3回接種証明書またはPCR検査等の陰性証明書の提示が必要になります。